

ご挨拶

北海道苫小牧東高等学校のホームページへアクセスいただき、誠にありがとうございます。

本校は、昭和12年に苫小牧町立苫小牧中学校として開校し、その後、幾多の変遷を経て、昭和28年に北海道苫小牧東高等学校と改称、令和9年には創立90周年を迎える伝統ある高校です。

長年、地域からは「ガタ校」の愛称で親しまれているほか、胆振管内はもとより、道内屈指の進学校として、また、顕著な実績を残す部活動等の盛んな学校として、これまで数多くの優秀な人材を輩出してきました。

これからも『恵・礼・勤労』の校訓と『自主自立、文武両道』の校風のもと、知・徳・体の調和のとれた人を育てる」という教育目標を踏まえ、地元にも愛され、信頼される魅力ある学校づくりを目指します。

生徒一人ひとりが自分のよさや可能性を認識し、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り開いていくことができるよう、教職員一同、生徒を支援してまいります。

保護者や地域の皆様、卒業生の皆様、ホームページをご覧の皆様には、今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年4月 北海道苫小牧東高等学校長 古御堂 徹